

電報欄

投票

表の表面上の一致は見るも支那側

●アルゼンチン大統領

邸宅に一日日本人の侵入
或る時は精鍛された古武士の如た道子と呼ぶ娘を渡伯幾年の境遇
事と上奏せんことを欲し書類を手渡せんことを期したりしなりと

リトリテ、テガミノ
オモテニハルニヨイ

二、御送金の伯貢は當店にて受取りたる當日の
為替相場にて日本金に換算可致候。
日本内地郵便爲替料書留料其他總て當店
にて負擔し御送被下度猶ほ横濱正金銀行勘定
として Banco Commercial do Estado de
S. Paulo 又は御便宜の方は Banco Noro-

este do Estado de S. Paulo

へ御拂込被下

り被下度候

ても差支無之候

り被下度候

何にしも送金申込書は必ず忘ずに當店へ御送

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壹ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審

の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

預金帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申

込の際は最寄郵便局御指定相成候は御便宜に有之候

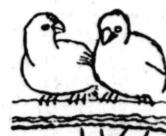
て御拂込被下

り被下度候

日本貨定期預金利息六ヶ月 以上年六分
伯貢定期預金 六ヶ月以上年四分五厘

伯貢常座預金(小口) 壱ヶ年以上年五分
年四分

預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御



相對性原理

(四) 桜隈健彦

讀者諸君はエレベーターに乘らかりて彼の萬有引力の理論に到れた時にいかなる感じをせられたか、エレベーターが上る時には急に自分の身体が重くなつたやうに感じ、反対に下る時には急に自分の身体が軽くなつて浮くやうに感ぜられたであらう、これはアインスタインをまつまでもなく昔から知られた事實であるが今まで學者の特別な注意をひかなかつたのである、しかもアインスタインはこの事實をいたゞ鋭く解剖し再び廣く萬有引力に應用したのである。元來我等が萬有引力を自覺するのは重さに於てである、吾々が重力——それは地球に於ける萬有引力である——を受けて地球の中心に向つて落下せんとする傾向あるにかゝはらず地面によつてその落下を遮きられるために吾々は脚下に重さを感じるのである。それと同じくエレベーターの中に於て吾等が静止せんことを欲しうるにもかゝはらず、エレベーター自身が急に上に動きだす時亦吾等は脚下に重さを感じるのである。

この二つの力即ち地球の重力と「上昇」によつて見掛け上できた「人工的力」とはその物理的效果に於て少しも差別はないのである、言ひ換ふれば吾等は日常感する體重とエレベーターの上昇によつて新たに感する體重との間に少しの違ひを認めぬのである。在來の物理学者はこの二つの力を同一である考へることに躊躇した、それは彼等が有意識的にせよ無意識的に信じてゐたからである、しかしもアインスタインは大膽にもこの二つの力は同一であることを假定より出發し壯麗なる數學の助けをばれば過去の境遇に於て苦勞負

讀者諸君はエレベーターに乘らかりて彼の萬有引力の理論に到れた時にいかなる感じをせられたか、エレベーターが上る時には急に自分の身体が重くなつたやうに感じ、反対に下る時には急に自分の身体が軽くなつて浮くやうに感ぜられたであらう、これはアインスタインをまつまでもなく昔から知られた事實であるが今まで學者の特別な注意をひかなかつたのである、しかもアインスタインはこの事實をいたゞ鋭く解剖し再び廣く萬有引力に應用したのである。元來我等が萬有引力を自覺するのは重さに於てである、吾々が重力——それは地球に於ける萬有引力である——を受けて地球の中心に向つて落下せんとする傾向あるにかゝはらず地面によつてその落下を遮きられるために吾々は脚下に重さを感じるのである。それと同じくエレベーターの中



日伯の
ノロエスティ
樹を評す

只今日知られる中で實驗により見出しえ得る事がある。従つてそれが三つある。曰く水星運動に於ける補正、曰く光線の屈折、曰くスペクトル線の移動、この三つである。これらは脚本に重さを感じるのである。

只今日知られる中で實驗により見出しえ得る事がある。従つてそれが三つある。曰く水星運動に於ける補正、曰く光線の屈折、曰くスペクトル線の移動、この三つである。これらは脚本に重さを感じるのである。

只今日知られる中で實驗により見出しえ得る事がある。従つてそれが三つある。曰く水星運動に於ける補正、曰く光線の屈折、曰くスペクトル線の移動、この三つである。これらは脚本に重さを感じるのである。

印刷機

あいじやんやてんす

前記ンタンラリグ線西北
義宗永吉

ルテスド

Dentista
科山中信一
ノロエスティ
線リソス明
寺院アラフ前

仲買商
岡島仁郎
郵函拾四番
北西線リソス
寺院アラフ前

旅館末廣
聖市コンヂ、デサルゼダス街、五〇
館主中山忠太郎
北西線リソス
寺院アラフ前

Club Asahi
旭クラブ
共同經營 渡邊四郎喜
日本品小間物一切、大工具、砥石
天草砥石、種子物
北西線リソス
寺院アラフ前

ARMAZEM
de Seccos e Molhados
清酒正宗罐詰類一切 小說、雜誌類
小供大和蚊張 (やまとかわ) あります
日本品小間物一切、大工具、砥石
天草砥石、種子物
北西線リソス
寺院アラフ前

印
珈琲向の土地賣出
富士山醤油合資組合
藤澤豊治郎
山本宇一
北西線ベンナ駅平野殖民地
アルマンド、アゼベード
カルトリオ、デ、
セグンド、オフィシオ
「第二代書登記所」

一度御家庭に
御試し下さい
山本宇一
北西線ベンナ駅平野殖民地
アルマンド、アゼベード
カルトリオ、デ、
セグンド、オフィシオ
「第二代書登記所」

(一) 総面積三千五百十三アルケレース
位子。 ノロエスティ線ブロミツン駅より三十五杆、
(二) 交通路 ベンナボリス駅より二十四キロ。
(三) 地價 月間に内には山の境迄で開通す。
(四) 金無用論となつて現はれた。併し
方法によつても他の力によつて置
かぬられる相對的力であると
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

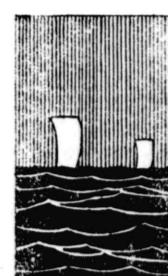
いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より
出發し壯麗なる數學の助けをば
れば過去の境遇に於て苦勞負

いたのであるまいか、僕は第
二印象から割出してどうもそり
がいいといふのは彼れ本來の性質
談せぬ怪しからぬ奴だ、見て居れ
モナーキズムにないられたものと
も何人の罪か。

彼れ三浦の冷淡にして人に同情
せよ絶対を信じてゐたからである
即ち萬有引力なるものはいかなる
考へることに躊躇した、それは
彼等が有意識的にせよ無意識的に
信じてゐたからである、しかもア
インスタインは大膽にもこの二つ
の力は同一であることを假定より<br

Semanario de S. Paulo



祖國便り

△金貨四百万圓を

米國へ送る苦心

横濱までは強力の警官護衛

米國では辻強盜保險を附し

大藏省では在外正貨の補充と對外

爲替相場維持のため日本銀行に預

金中の政府小額感幣準備金解除済

分九千万圓の中から第一回分と

して四百万圓を、東洋汽船春洋丸

で米國桑港まで送り出すことにな

つたが何せ四百万圓といふ巨額に

流石の濱口ライオンも頭痛鉢巻で

思案した結果當日は警視廳から腕

ツ節の強いな巡りさんを澤山護衛

に雇つてトランクで東京驛に運び

横濱フ頭まで見送らせる豫定であ

る、日本内地は危険がないとして

も、太平洋上米國についてからは

危険があるので海上は海上保険を

附するが、東京海上保険會社で四

百万圓以上を引受けないので第一

回分を四百万圓にしたのだと云

はれてゐる、それから米國に上陸

してから活動でた馴染みの二挺ビ

ストルが危ないのでホーリドアッ

プ保険をつけるのだそう、これ

らの費用を全部合せると大枚二万

圓かゝるそうである、所で四百万

圓の金貨はどの位になるかといふ

百両位の容積になるのだが、目方

にして約八百貫餘となるそうだ

者の方に見て以來、なほ連累

本人と目されてゐる政友本黨院外

團員三重縣生れ住所不定山口恒夫

過般來東京に於て檢査取調中の加

藤首相暗殺事件は黒龍會の内田良

平氏の收監を見て以來、なほ連累

者の行方嚴探中であつたがその張

本と目されてゐる政友本黨院外

團員三重縣生れ住所不定山口恒夫

(三二)は嚴重な警戒網をくぐつて

巧みに姿を晦ましてゐた所十三日

勘定し震災後八十万圓缺損したと

稱して解散し其後其土地を自己所

に至り大阪府警察部特高課で彼が

捕まつてゐた所十三日

大阪へ入込んだのを突きとめ大搜

索の結果之を捕縛した、山口は事

件發覺と共に北海道へのがれ北海

道各地を放浪した揚句四日大阪へ

流れ來たものだと

事件の主人公石田昇醫學士

(明治卅六年東大出)

は長崎醫大

(當時醫專)精神病理學的新進教授

として内外から評判がよかつたが

米國へ留學中殺人した

石田醫學士六年目に釋放

株での拂込み済みの總金額は四

百十二万五千圓に上り、現在高柳

の財產は二百万圓と稱されてゐる

科谷川大坂方は時津風の各檢正役

が選任せられたがやがて大坂協会

が選任せられたがやがて大坂協会

が選任せられたがやがて大坂協会

が選任せられたがやがて大坂協会

有にし其他の會社の株式も全部空

兩協會より選任することとなりそ

は丁度大正七年十二月のことであ

つた、都下各新聞紙の外電は文部

省遣外留學生の殺人事件を報道し

る十二月中旬のある夜米國バルチ

モーの病院で同病院附の看護婦

を執行され收監されたが、高柳の

急變や極度の勉強から同氏は強い

神經衰弱にかゝつてゐたが雪の降

るモード射殺して(戀愛關係だとも傳

う)の病院で同病院附の看護婦

を同件して觀劇へ行く行かぬで同

僚の米人教授の博士を突然ビスト

ルで射殺して(戀愛關係だとも傳

う)の病院で同病院附の看護婦

R. A. Alves, 42

Baurú

DR. CALIXTO DE MEDEIROS

専問

ノロエステ線

木本改

並に販賣

鍛治

マセナリヤ

高柳

藤崎商會

家俱製造

藤崎

高岡

古賀

並に販賣

藤崎

高岡

古賀

並に販賣

藤崎

高岡

並に販賣

藤崎

高岡

並に販賣

藤崎

高岡

カリストデ、メディオス

小兒科

臨床手術產科

創

富岡耕村

鍛冶、刃物一切

機械類修繕

鍛治

高柳

藤崎

高岡

古賀

並に販賣

藤崎

高岡

並に販賣

藤崎

一週間の上も、もの一つ云わざつてゐるから慶一はたづねた。

「イエ、歸つて私一人でたべますのよ」

慈女が慶一のゐるラバトリオへ入

つくるのは日に一度——三時の

慶一は何かた可愛そうに思つた

に名も知らずに過ごした。

「慈女が慶一のゐるラバトリオへ入

つくるのは毎朝の茶時だけであつた。

もう二週間以上も毎朝注射の爲

めくるイスパニヤの青年が或朝そ

こにかゝつてあつたマルサの青い

ボンネットを着て、女の歩くしな

をしたので慶一も薬剤士のベドロ肥ひた妹とが本でも讀んでゐるそ

も聲をたてゝ笑つた。

その日の三時の茶時だつた、

パウル市八月一日街

の意味で「人知れず思ふ心のよし

脆くも散つた紅蓮華

お玉さん殺さる

それとも土地争ひの遺恨からか、犯人嚴探中

七日朝四時頃ソロカバナ線ゾレン

ジョン植民地創設者星名謙一郎氏

アミガーダ通稱たる玉さん事毛利豊

子は突然暗を衝いて射れる兎弾の

爲め、前下腹部より腰部貫通傷を

受けた。

其朝、アルバーレス、マシャード等より特別列車を仕立て、負傷

危篤の玉さんは星名氏及び伊藤

ドットール其他附添ひ看護しつゝ

出発、直ちに伊太利病院に入り、

負傷部切解し、腸部に一ヶ所彈痕

擦過傷あるを發見縫合治療に盡せしも効なく十日午後三時十五分敢

ぬなく死亡した。

遺骸は翌十一日午後二時、聖市アラサの墓地に葬られた。

兎行のあつたは七日の真夜中丑満つ過ぐる三時半頃、星名翁の假住居表戸近く四五名の入聲が暗をついて静かに流れて来る。

フト夢破られた星名翁と玉さんは……何んだどうと耳をすます。

……何うやら唐の話聲だ……今頃何うしたんだどうと静に聞いてると……俺等はデレガードのオルデンで來たんだ……なんて小聲

で話すのが慧といな玉さんの耳に響く、何時か聞いた覺のある聲のようだ……が油斷ならじと星名氏は静かに鉄砲を用意しカマの中から彼等の行動を注意してると、

話聲は高くなつたり静になつたり約三十分間位……家内から誰も起きて行く氣合がないので彼等は家の裏に廻り台所のコツバ壁の隙間からカラビナの筒口を突入れ星名氏の寝室目かけてドーベン……と乱發した。

物に怖じない大膽なたまさんは寐台から降り起ち彼等の行動をコツソリ室の壁を楯に睨つて居た。それが近くに寄りそひし切奈アーットと……叫び倒れ鮮血は白衣の寝まきにほとばしる。

烈しいのて氏の寐台を楯に應戰射撃せる近くに寄りそひし切奈アーットと……叫び倒れ鮮血は白衣の悲鳴に外の射撃はいつしか止

強盜の所爲でもないらしい

同地は先來地權訴訟問題があつたが星名氏側の勝訴になつた處

昨年一人のエンヂネイロが數人のカツバンガを率ゐ同地帶に踏み入る

ドットール其他附添ひ看護しつゝ

測量師は被害者の妻君に狙撃され殆んど致命傷をうけたことなどあ

り、或は次度のこともそうしたが

た／＼の經緯から敗訴側の妬み恨みが星名氏の上にから／＼いたん

ではないかと噂もある、が敗訴側のアントニオ・カルボノ

アントニオ・カルボノ

青年團組織の議なり十月卅一日の

驛近くを流るゝブヤクチンガ河のは一人もなかつたが其

兩岸一キロ位のものであつたが其

内山平丞、會計官口正幸の諸氏當選、顧問に管轄領事代理古關富彌

氏、スクロ日本人會長酒井吉四郎氏を推戴す、因に本年度必行事項として決議せるもの左の如し

一、棉花試作地設置（アルケル）

二、プロツカ驅除研究

三、市民講讀（月次修養會）

▲かなだ丸での新來者

▲かなか丸での新來者

▲乗合自動車開通

▲モントロード

